

細腕なんて言わせない!!

241

消費拡大につなげたいですね

「モノは大切にしないと」と話す 渡辺 香さん

■手焼き煎餅 米のつぶやき本舗いわき店代表
 ■いわき市植田町本町二丁目二ノ一〇

電話／〇二四六一三八一五九四〇



「始まったばかりなので失敗も多くて…。でもね、頑張るしかないんです、やるしかないんですよ」と、真剣な表情で語る渡辺さん

物事を一朝一夕に成功させ、栄冠を手にした人は誰もいない。失敗と試行錯誤を繰り返すのは常なのだから。

今年の四月からスタートし、以来、毎日、コツコツと一枚ずつ十種類もの煎餅（せんべい）を手作業で焼き続けている渡辺香さん（五五）も、努力と研鑽（さん）の日々が続く。

「そうなんです、失敗ばかり続いて…。素人ですからねえー。まだまだですよ。でも、始めたからには、とにかく頑張らなきゃ」

柔らかな笑顔を見せつつ、屈託なく語る渡辺さんは、これまで農作業にも精を出していた主婦だった。それが、一昨年の東日本大震災が一つのきっかけとなり、今の仕事に取り組み出した。会社員の夫、久さん（五八）と話し合った結論が、この煎餅だった。

「福島の農産物は、目に見えない放射能に悩まされています。お米も風評被害に遭いました。一度受けた風評被害の払しょくは簡単ではありませんが、米の消費の拡大と、安全・安心のアピールのため、

「この仕事をやっていくことにしたんです」
こうして走り出すことにしたものの、
もちろん、素人。久さんもインターネッ
トなどを駆使し、調査。その結果、熊本
県山鹿市に古くからある煎餅の製造・販
売会社を見つけ、技術指導を受けること
になった。

熊本へ出向いて修業も

これに先立ち、植田町の同所に作業場
を見つけ、今年の四月には開業したもの
の、熊本の会社から譲られたビデオやレ
シピ資料だけではうまく焼くことが出来
なかつたため、二カ月後の六月、「実際に
現場を見て覚えたい」として彼女自身が
熊本まででかけ、一泊二日の短期コース
で修業。

煎餅の原料となる米は、いわき産のコ

シヒカリと、うるち米。
今の消費量は月当たり
三十キロ。これを熊本
の会社へ送り、しょう
油、うす塩、エビ味、
ノリ味、カレー、まっ
茶、梅しそなど、十
種類の味付けをしても
らった米を引き受け、
渡辺さんの店で焼きを
行う。

作業場にはレンタルの二台の機械が設
置され、渡辺さんら二人で行っている。
一枚一枚、三〇〇度もの高温で一気に焼
き上げるのだが、「クーラーと扇風機をフ
ル回転させていますが、夏場などは熱く
て暑くて大変。天候によって湿度、それ
に米の質がちよつとでも変わると、商品



にも影響が出てしま
うよ」。

こうして「心を込
めて」焼き上げたもの
は一枚ずつ丁寧に包装
して市内の健康セン
ター、土産店などに配
送。値段は、「味のバ
ラエティー」とした十

種類入りセットが千五十円、「割れせんべ
い」(四十グラム入り)は、三百八十円で
販売している。煎餅はあまり堅くなく、
子どもやお年寄りに人気という。

白い作業服でこれまでの経過を話し続
ける渡辺さんは、「まだまだです。うまく
焼けない時もあるし…。とにかく頑張っ
てやるしかないのよ。いずれは従業員を
増やして自分は営業に歩きたいし」と、
笑顔で抱負を語りつつ、「それにしても今
はモノがあふれているためか大事にしま
せんね。モノは大切にしないとダメです
よね」と、強調していた。



「心を込めて焼くというこだわり」

10種類をセットに 土産店などで販売

プロフィール

わたなべ・かおる

1958年7月26日生まれ。遠野町
入遠野出身。「始めてまだ半年足らずで
す。気候などについては、とにかく1年
やってみてです。頑張りますよ」と語り、
時に「豪快」に笑う。実家の畑の一部は、
近くの仮設住宅で暮らす双葉町民へ提
供も。久さんとの間に2男1女。得意
な料理は、「自宅の畑で採れた野菜のい
ろんな料理」。血液型はAB型

会津本郷焼

鳳山窯 渡部正博陶展

■会期/平成25年11月7日(木)~18日(月)
午前10時~午後6時(最終日は午後5時閉場)

鳳山窯5代目当主・渡部正博氏は1954年、4代目・豊氏を父に持ち、福島県に
生を受けます。東洋大学卒業後、京都で数年、陶芸を学んで帰郷、1986年独立。
同展は、山水や花鳥の意匠による青華絵付を得意とし、「用に適した陶磁器作
り」を目指す氏の、市内初の個展です。

今後のご案内

なまため みちお油彩展
11/21(木)~26(火)

有限会社 小野美術

いわき市平字中町22番地の2 Kビル1F

☎0246-35-0383

HP: <http://onobjutsu.jp> e-mail: onobjutsu@sirius.ocn.ne.jp



萩紋鉢

染付山水紋盃

彩色花文花瓶